



1	施設名	中央公民館
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	追分町4番26号
	施設面積	1,046.38㎡
	建設年度	S55

1 施設の概要

構造・階数	鉄筋コンクリート造陸屋根二階建	台帳価格	152,577,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	S55＋耐用年数50年×1.2＝R22

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	20, 299人 28, 462千円		
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅		
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討	
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を大幅に経過している施設については、施設の廃止を含めた統廃合の検討を行うとともに、安全が確保できないと判断された場合には使用を中止する。その他の施設は、適切な予防保全を行うことで、施設の長寿命化に努める。			

※集約・複合化の検討について

文化会館との複合化施設。長寿命化計画において、近隣の同等集会施設（勤労青少年ホーム・働く婦人の家）との集約検討対象となっている。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

H26～指定管理者制度導入済

※民間等への譲渡の検討について

譲渡は検討していない。

3 目標使用年数 [10年以内]

当面は長寿命化計画に基づく維持管理を行うことにより、施設の長寿命化を図る。

4 管理上の課題等

施設の老朽化により、維持管理費が増加。文化会館との複合化施設であるため、修繕改修費用が大規模になる傾向。

5 管理に関する実施方針

必要な修繕を計画的に実施し、当面は施設の長寿命化を図る。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら、改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画

1－集会施設No.1

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	受電用構内第1柱高圧機器設置抵抗値	75	実績
	チラー冷凍機・冷却水コンデンサ薬品洗浄	496	実績
	避難口誘導灯	39	実績
H30	ワイヤレスマイク修繕	25	実績
R1	—	0	
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		635	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	2,422	74	46	
修繕費	610	25	—	※地区公民館と合算500千円
光熱水費等	1,812	49	46	備品購入費・保険料
事業運営費	23,126	23,616	24,649	指定管理料
合 計	25,548	23,690	24,695	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入				
その他	16	16	10	行政財産使用料(自動販売機)
合 計	16	16	10	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	28,422	27,753	20,299	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



2	施設名	向能代公民館
	部局(課)名	教育部(生涯学習・スポーツ振興課)
	所在地	向能代字上野越83番地
	施設面積	449.25㎡
	建設年度	S49

※No.130向能代地域センター含む

1 施設の概要

構造・階数	鉄筋コンクリート造平家建	台帳価格	40,952,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数 到来年度	S49+耐用年数50年×1.2=R16

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	8,878人 5,721千円		
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅		
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討	
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を大幅に経過している施設については、施設の廃止を含めた統廃合の検討を行うとともに、安全が確保できないと判断された場合には使用を中止する。その他の施設は、適切な予防保全を行うことで、施設の長寿命化に努める。 ※【地域要望】（H29.05, R01.08） 要望書「向能代地域センター・向能代公民館の早期改築について」 ＜東雲地区自治会連合協議会・防犯協会向能代支部＞			

※集約・複合化の検討について

周辺に同等施設がなく、集約は検討していない。施設建替え等の際に複合化を検討する。

※公民連携の検討について(指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など)

地域センターを兼ねているため、公民連携は検討していない。

※民間等への譲渡の検討について

譲渡は検討していない。

3 目標使用年数 [10年以内]

長寿命化計画では、老朽化が著しく検討対象施設となっている。

4 管理上の課題等

施設の老朽化により、維持管理費が増加。地域から建替え要望が提出されている。

5 管理に関する実施方針

必要な修繕を計画的に実施し、当面は施設の長寿命化を図る。

6 管理に関する実施計画

点検等により計画的な修繕の実施に努める。

修繕等の実績及び今後の計画

1ー集会施設No.2

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	自動ドア装置取替	324	実績
	トイレフラッシュバルブ交換（女子トイレ）	35	実績
	トイレ便座取替（男子トイレ）	34	実績
	自動火災報知設備感知器の新設	41	実績
	浄化槽ブロワーVベルト取替	3	実績
	男子トイレ手洗い排水管取替	55	実績
	調理室シンクトラップ交換	21	実績
	灯油タンク・防油堤取替	196	実績
	和室照明スイッチ交換	10	実績
H30	換気扇取替（大会議室）	38	実績
	浄化槽ブロワーVベルト交換	3	実績
	地デジ放送受信不良アンテナ取替	46	実績
H30	換気扇取替（大会議室）	38	実績
	浄化槽ブロワーVベルト交換	3	実績
	地デジ放送受信不良アンテナ取替	46	実績
R1	トイレ給水管漏水修繕	140	実績
	トイレ水洗バルブ修繕	12	実績
	電話回線変更工事	4	実績
	湯沸器取付工事	14	実績
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		1,063	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	1,870	1,300	1,676	
修繕費	747	87	170	
光熱水費等	1,123	1,213	1,506	備品購入費
事業運営費	2,686	2,656	2,428	
合 計	4,556	3,956	4,104	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	201	178	173	
その他	1	1	1	行政財産使用料(自動販売機)
合 計	202	179	174	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	12,423	9,209	8,878	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



3	施設名	東部公民館
	部局(課)名	教育部(生涯学習・スポーツ振興課)
	所在地	扇田字道地155番地1
	施設面積	491.12㎡
	建設年度	S52

※物置除く

※No.131扇田地域センター含む

1 施設の概要

構造・階数	鉄筋コンクリート造平家建	台帳価格	61,310,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数 到来年度	S52+耐用年数50年×1.2=R19

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	7,960人 5,605千円	
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を大幅に経過している施設については、施設の廃止を含めた統廃合の検討を行うとともに、安全が確保できないと判断された場合には使用を中止する。その他の施設は、適切な予防保全を行うことで、施設の長寿命化に努める。		

※集約・複合化の検討について

周辺に同等施設がなく、集約は検討していない。施設建替え等の際に複合化を検討する。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

地域センターを兼ねているため、公民連携は検討していない。

※民間等への譲渡の検討について

譲渡は検討していない。

3 目標使用年数 [10年以内]

長寿命化計画では、老朽化が著しく検討対象施設となっている。

4 管理上の課題等

施設の老朽化により、維持管理費が増加。

5 管理に関する実施方針

必要な修繕を計画的に実施し、当面は施設の長寿命化を図る。

6 管理に関する実施計画

点検等により計画的な修繕の実施に努める。

修繕等の実績及び今後の計画

1－集会施設No.3

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	自動ドア装置取替	324	実績
	調理室排水栓取替	20	実績
	パラペット他修繕	470	実績
H30	F F ストープバーナ分解修繕 (大会議室)	5	実績
	F F ストープ制御基盤・電源 S W 取替	10	実績
	F F 石油ストープバーナ分解 (事務室)	5	実績
	フェンス修繕 (玄関正面側)	14	実績
	石塀 (大谷石上部一段、笠木及び外側切断撤去)	238	実績
R1	スイッチ修繕	7	実績
	玄関誘導灯 L E D ランプ修繕	9	実績
	電話回線変更工事	11	実績
R2	—	0	
	玄関誘導灯 L E D ランプ修繕	9	実績
	電話回線変更工事	11	実績
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		1, 133	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	2, 039	1, 314	1, 117	
修繕費	814	272	27	
光熱水費等	1, 225	1, 042	1, 090	
事業運営費	2, 836	2, 953	2, 720	
合 計	4, 875	4, 267	3, 837	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	330	318	378	
その他				行政財産使用料(自動販売機)
合 計	330	318	378	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	10, 795	8, 455	7, 960	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



6	施設名	南部公民館
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	河戸川字南後田134番地1
	施設面積	554.83㎡
	建設年度	H10

※No.134南地域センター含む

1 施設の概要

構造・階数	木造一部鉄骨造平家建	台帳価格	189,466,200円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	H10＋耐用年数24年×1.2＝R9

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	14,431人 12,720千円		
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅		
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討	
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を大幅に経過している施設については、施設の廃止を含めた統廃合の検討を行うとともに、安全が確保できないと判断された場合には使用を中止する。その他の施設は、適切な予防保全を行うことで、施設の長寿命化に努める。			

※集約・複合化の検討について

周辺に同等施設がなく、集約は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

地域センターを兼ねているため、公民連携は検討していない。

※民間等への譲渡の検討について

譲渡は検討していない。

3 目標使用年数 [10年以内]

当面は長寿命化計画に基づく維持管理を行うことにより、施設の長寿命化を図る。

4 管理上の課題等

施設の老朽化により、維持管理費が増加。

5 管理に関する実施方針

必要な修繕を計画的に実施し、当面は施設の長寿命化を図る。

6 管理に関する実施計画

点検等により計画的な修繕の実施に努める。

修繕等の実績及び今後の計画

1-集会施設No.6

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	F F 暖房機用給排気筒トップ取替 (事務室)	6	実績
	F F ストープ修繕 (事務室)	10	実績
	自動ドア装置取替修繕 (事務室入口)	324	実績
	除雪機バッテリー充電・脱着	7	実績
	消防用設備通路誘導灯バッテリー交換	14	実績
	台所照明器具 (埋込式LED)	27	実績
H30	F F ストープ熱送風機修理	5	実績
	F F ストープ燃送風機取替	24	実績
	除雪機バッテリー	8	実績
	照明設備一式取替 (安定器不良/第4研修室)	101	実績
	浄化槽蓋交換	25	実績
	立水栓取替 (女子トイレ)	18	実績
	照明設備一式取替 (安定器不良/第4研修室)	101	実績
	浄化槽蓋交換	25	実績
	立水栓取替 (女子トイレ)	18	実績
	大会議室スライディングドア	54	実績
	大会議室照明取替	1,987	実績
R1	F F 式石油暖房機操作不良修繕	26	実績
	機械警備通信機回線工事	12	実績
	掲示板修繕	35	実績
	除雪機修繕	22	実績
	浄化槽修繕	35	実績
	電話回線変更工事	4	実績
	立水栓交換工事	20	実績
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		2,908	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	2,223	4,150	1,850	
修繕費	397	2,222	154	
光熱水費等	1,826	1,928	1,696	
事業運営費	2,611	2,851	2,912	
合 計	4,834	7,001	4,762	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	520	539	514	
その他				行政財産使用料(自動販売機)
合 計	520	539	514	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	16,905	15,046	14,431	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



7	施設名	二ツ井公民館（旧福社会館）
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	二ツ井町字下野家後49番地
	施設面積	2,063.82㎡
	建設年度	S52

※冷房室（屋外物置）除く

1 施設の概要

構造・階数	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て	台帳価格	267,512,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数 到来年度	S52＋耐用年数47年×1.2＝R15

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	13,089人 40,039千円		
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅		
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討	
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を大幅に経過している施設については、施設の廃止を含めた統廃合の検討を行うとともに、安全が確保できないと判断された場合には使用を中止する。その他の施設は、適切な予防保全を行うことで、施設の長寿命化に努める。			

※集約・複合化の検討について

長寿命化計画において、近隣の同等集会施設（二ツ井公民館、二ツ井伝承ホール等）との集約検討対象となっている。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

H29～指定管理者制度導入済

※民間等への譲渡の検討について

譲渡は検討していない。

3 目標使用年数 [10年以内]

長寿命化計画では、老朽化が著しく検討対象施設となっている。

4 管理上の課題等

施設の老朽化により、維持管理費が増加。講堂を有しているため修繕が大規模になる。また、講堂建材にアスベストが使用されているため、工事や解体ではアスベスト対策が必要。

5 管理に関する実施方針

必要な修繕を計画的に実施し、当面は施設の長寿命化を図る。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら、改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画

1-集会施設No.7

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	看板表示替	91	実績
H30	旧図書室ドアノブ取付・ドアクローザー取付	42	実績
	昇降機改修工事	1,130	実績
R1	講堂軒天補修工事	1,023	実績
	案内看板修繕	28	実績
	講堂屋根雨漏り修繕	499	実績
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		2,813	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	736	1,788	2,150	
修繕費	91	1,172	1,550	
光熱水費等	645	616	600	駐車場借上料
事業運営費	29,866	28,765	30,459	指定管理料 ※二ツ井分館運営費込み
合 計	30,602	30,553	32,609	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入				
その他	3			行政財産使用料(自動販売機)
合 計	3	0	0	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	17,241	16,028	13,089	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運營業務委託費等



9	施設名	二ツ井公民館荷上場分館（荷上場老人憩いの家）
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	二ツ井町荷上場字鍋良子出口1番地1
	施設面積	206.74㎡
	建設年度	S61

1 施設の概要

構造・階数	木造 2階建	台帳価格	18,606,600円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	S61＋耐用年数22年×1.2＝H24

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	1,478人 304千円	
キャッシュフローと老朽化度	低負担老朽	
基本的な方針	廃止	当面は機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を大幅に経過している施設については、施設の廃止を含めた統廃合の検討を行うとともに、安全が確保できないと判断された場合には使用を中止する。その他の施設は、適切な予防保全を行うことで、施設の長寿命化に努める。		

※集約・複合化の検討について

地元自治会へ譲渡の方向であるため、集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

地元自治会へ譲渡の方向であるため、公民連携は検討していない。

※民間等への譲渡の検討について

地元自治会への譲渡に関して、地域の理解・意見集約が必要である。

3 目標使用年数 [10年以内]

耐用年数を大幅に経過しており、譲渡だけでなく廃止も含めて検討する。

4 管理上の課題等

施設の老朽化により、維持管理費が増加。

5 管理に関する実施方針

市や地区外の利用も多い施設であり、当面は現状を維持。譲渡の合意が得られれば必要な補修を施す。

6 管理に関する実施計画

点検等により計画的な修繕の実施に努める。

修繕等の実績及び今後の計画

1－集会施設No.9

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	玄関錠交換	9	実績
H30	ストーブ分解修繕	9	実績
R1	ストーブ分解取替修繕	143	実績
	網戸取付修繕	39	実績
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		200	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	129	153	298	
修繕費	8	8	182	
光熱水費等	121	145	116	
事業運営費	1	9	6	
合 計	130	162	304	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	9	8	5	
その他				
合 計	9	8	5	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	1,713	1,487	1,478	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



14	施設名	二ツ井公民館二ツ井分館
	部局(課)名	教育部(生涯学習・スポーツ振興課)
	所在地	二ツ井町字三千苅3番地3
	施設面積	534.07㎡
	建設年度	H3

1 施設の概要

構造・階数	木造 平屋建	台帳価格	68,392,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	H3+耐用年数24年×1.2=R2

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	10,106人 151千円		
キャッシュフローと老朽化度	低負担築浅		
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討	
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を大幅に経過している施設については、施設の廃止を含めた統廃合の検討を行うとともに、安全が確保できないと判断された場合には使用を中止する。その他の施設は、適切な予防保全を行うことで、施設の長寿命化に努める。			

※集約・複合化の検討について

長寿命化計画において、近隣の同等集会施設（二ツ井公民館、二ツ井伝承ホール等）との集約検討対象となっている。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

H29～指定管理者制度導入済

※民間等への譲渡の検討について

譲渡は検討していない。

3 目標使用年数 [10年以内]

当面は長寿命化計画に基づく維持管理を行うことにより、施設の長寿命化を図る。

4 管理上の課題等

施設の老朽化により、維持管理費が増加。

5 管理に関する実施方針

必要な修繕を計画的に実施し、当面は施設の長寿命化を図る。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら、改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画

1－集会施設No.14

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	トイレ改修（洋式）工事	1,557	実績
	屋根葺替工事	7,344	実績
	看板等表示替	92	実績
H30	正面入口自動ドア装置	486	実績
R1	—	0	
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		9,479	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	9,156	643	151	
修繕費	8,993	486		
光熱水費等	163	157	151	駐車場借上料
事業運営費				※運営費は二ツ井公民館合算
合 計	9,156	643	151	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入				
その他				行政財産使用料(自動販売機)
合 計	0	0	0	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	11,803	11,308	10,106	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運營業務委託費等



15	施設名	二ツ井公民館濁川分館
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	二ツ井町濁川字濁川145番地1
	施設面積	206.19㎡
	建設年度	S27

1 施設の概要

構造・階数	木造 平屋建	台帳価格	21,185,000円
行政・普通 財産	行政財産	耐用年数 到来年度	S27＋耐用年数22年×1.2＝S53

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	20人	33千円
キャッシュフローと老朽化度	低負担老朽	
基本的な方針	廃止	解体を予定
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を大幅に経過している施設については、施設の廃止を含めた統廃合の検討を行うとともに、安全が確保できないと判断された場合には使用を中止する。その他の施設は、適切な予防保全を行うことで、施設の長寿命化に努める。		

※集約・複合化の検討について

廃止の方向であるため、集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

廃止の方向であるため、公民連携は検討していない。

※民間等への譲渡の検討について

地域は施設譲渡拒否、修繕が必要になった時点で廃止、解体する方向で働きかける。

3 目標使用年数 [10年以内]

修繕が必要になった時点で廃止、解体する。

4 管理上の課題等

老朽化が進み倒壊の危険性がある。

5 管理に関する実施方針

最低限の維持管理で、修繕はしない。修繕が必要になった時点で廃止、解体する。

6 管理に関する実施計画

解体までの間は、老朽化が進行しているため定期的に監視を行う。

修繕等の実績及び今後の計画

1－集会施設No.15

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	—	0	
H30	—	0	
R1	—	0	
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	7	19	33	
修繕費	0	0	0	
光熱水費等	7	19	33	
事業運営費	0	0	0	
合 計	7	19	33	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	0	0	0	
その他				
合 計	0	0	0	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	20	37	20	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



17	施設名	勤労青少年ホーム
	部局(課)名	教育部(生涯学習・スポーツ振興課)
	所在地	追分町4番26号
	施設面積	1,110.78㎡
	建設年度	S56

1 施設の概要

構造・階数	鉄筋コンクリート造 2階建	台帳価格	197,720,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	S56+耐用年数47年×1.2=R19

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	15,159人	11,336千円
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を大幅に経過している施設については、施設の廃止を含めた統廃合の検討を行うとともに、安全が確保できないと判断された場合には使用を中止する。その他の施設は、適切な予防保全を行うことで、施設の長寿命化に努める。		

※集約・複合化の検討について

長寿命化計画において、近隣の同等集会施設(中央公民館・働く婦人の家)との集約検討対象となっている。

※公民連携の検討について(指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など)

H26～指定管理者制度導入済

※民間等への譲渡の検討について

譲渡は検討していない。

3 目標使用年数 [10年以内]

長寿命化計画では、躯体に問題があり検討対象施設となっている。

4 管理上の課題等

躯体に問題があるため長寿命化のための改修不能。

5 管理に関する実施方針

当面は、必要最小限の補修等を行いながら施設を維持する。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら、改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画

1－集会施設No.17

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	排水管修繕	67	実績
	F F 式石油温風暖房機	76	実績
H30	音楽室ドラム修理	46	実績
R1	—	0	
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		189	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	376	52	266	
修繕費	202	46	260	
光熱水費等	174	6	6	保険料, 備品購入費
事業運営費	6, 766	6, 978	7, 171	指定管理料, 補助金
合 計	7, 142	7, 030	7, 437	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入				
その他	6	6	2	行政財産使用料(自動販売機)
合 計	6	6	2	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	19, 504	18, 596	15, 159	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



18	施設名	働く婦人の家
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	追分町4番26号
	施設面積	710.70㎡
	建設年度	S57

1 施設の概要

構造・階数	鉄筋コンクリート造 2階建	台帳価格	153,600,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	S57＋耐用年数47年×1.2＝R20

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	12,681人	10,852千円
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を大幅に経過している施設については、施設の廃止を含めた統廃合の検討を行うとともに、安全が確保できないと判断された場合には使用を中止する。その他の施設は、適切な予防保全を行うことで、施設の長寿命化に努める。		

※集約・複合化の検討について

長寿命化計画において、近隣の同等集会施設（中央公民館・勤労青少年ホーム）との集約検討対象となっている。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

H26～指定管理者制度導入済

※民間等への譲渡の検討について

譲渡は検討していない。

3 目標使用年数 [10年以内]

当面は長寿命化計画に基づく維持管理を行うことにより、施設の長寿命化を図る。

4 管理上の課題等

施設の老朽化により、維持管理費が増加。

5 管理に関する実施方針

必要な修繕を計画的に実施し、当面は施設の長寿命化を図る。

6 管理に関する実施計画

指定管理者等と協議しながら、改修等の計画を検討する。

修繕等の実績及び今後の計画

1-集会施設No.18

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	換気扇カバー取付	133	実績
	調理室F F式石油温風暖房機(2台)	122	実績
	1階女子トイレパネルヒーター電源スイッチ(2か所)	19	実績
	事務室F F式石油温風暖房機	19	実績
H30	事務室F F式石油温風暖房機入替①	43	実績
	事務室F F式石油温風暖房機入替②	43	実績
	給水ポンプ取替	486	実績
	屋上シート防水改修工事	4,374	実績
R1	—	0	
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		5,239	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	298	126	40	
修繕費	293	86	0	
光熱水費等	5	40	40	保険料, 備品購入費
事業運営費	8,168	8,147	8,317	指定管理料
合 計	8,466	8,273	8,357	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入				
その他	7	7	2	行政財産使用料(自動販売機)
合 計	7	7	2	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	13,758	13,332	12,681	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



19	施設名	保坂福祉会館松寿園
	部局(課)名	市民福祉部（長寿いきがい課）
	所在地	追分町51
	施設面積	400.69㎡
	建設年度	S54

1 施設の概要

構造・階数	鉄筋コンクリート造 平屋建	台帳価格	44,314,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数 到来年度	S54＋耐用年数47年×1.2＝R17

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	8,140人 15,340千円		
キャッシュフローと老朽化度	低負担築浅		
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討	
「基本的な方針の考え方」 保坂民治氏の寄附の趣旨に基づき、老人福祉の向上を図るため設置しており、今後も機能維持のための修繕を実施し、長寿命化を図り継続使用する。 老朽化に伴う施設更新が必要となる場合には、利用状況等を勘案し、統廃合について検討する。			

※集約・複合化の検討について

他の高齢者の交流施設の再編のあり方等も含め検討する。（関係する課：総合政策課）

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

平成18年4月1日より指定管理者制度を導入。

※民間等への譲渡の検討について

指定管理者等から譲渡申請があった場合は検討する。

3 目標使用年数 [11～20年以内]

当面は機能維持のための修繕を実施し、長寿命化を図り継続使用する。

4 管理上の課題等

建物の屋根、備品などの老朽化が進んでいる。水道管の漏水も発生している。

5 管理に関する実施方針

当面は予防保全型管理により長寿命化を図る。

6 管理に関する実施計画

点検等により計画的な修繕を実施する。

修繕等の実績及び今後の計画

1－集会施設No.19

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	—	0	
H30	—	0	
R1	—	0	
R2	保坂福祉会館屋根改修工事	9,854	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		9,854	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成30年度～令和2年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	508	638	2,233	
修繕費	25	288	1,658	
光熱水費等	483	350	575	
事業運営費	2,979	3,515	3,022	
合 計	3,487	4,153	5,255	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	288	274	311	
その他	3,116	3,443	3,534	
合 計	3,404	3,717	3,845	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	8,844	9,658	9,432	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



20	施設名	サン・ウッド能代
	部局(課)名	教育部(能代教育事務所)
	所在地	能代市萩の台80
	施設面積	1,319㎡
	建設年度	S63

1 施設の概要

構造・階数	木造	台帳価格	51,833,520円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数 到来年度	S63+耐用年数22年×1.2=H26

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	一人 283円	
キャッシュフローと老朽化度	高負担老朽	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討
「基本的な方針の考え方」 市民の生涯学習の場として利用され運営をしているが、建設時から30年以上が経過しており、平成29年度には体育室・研修棟屋根改修、暖房設備更新工事を行った。今後も機能維持のための修繕を実施し、築50年を目途に建替え又は機能集約等を検討。		

※集約・複合化の検討について

集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について(指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など)

公民連携は検討していない。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は検討していない。

3 目標使用年数 [21年～30年以内]

当面は機能維持のための修繕を実施し、継続使用する。

4 管理上の課題等

耐用年数を経過している施設のため、老朽化が進んでいる。

5 管理に関する実施方針

当面は機能維持のための修繕を実施し、継続使用する。

6 管理に関する実施計画

点検等により計画的な修繕を実施する。

実績及び今後の修繕等の計画

1 - 集会施設No.20

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	体育室・研修棟屋根改修工事、暖房設備更新工事	7,567	実績
H30	正面玄関入口ドア装置・ガイドレール修繕	497	実績
R1	トイレ改修工事	1,480	実績
R2	正面玄関入口内部自動ドア装置取替修繕	330	実績
	屋内消火栓設備呼水槽交換修繕	323	実績
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		10,197	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	39,865	6,475	5,945	
修繕費	35,873	2,180	1,707	
光熱水費等	3,992	4,295	4,238	
事業運営費	6,688	6,816	6,868	
合 計	46,553	13,291	12,813	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	2,408	2,358	2,389	
その他	35,614	219	3,743	
合 計	38,022	2,577	6,132	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	49,868	47,022	45,321	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



21	施設名	常盤地域連携施設（公民館）
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	常盤字堂回90番地
	施設面積	347.00㎡
	建設年度	H15

※No.135常盤地域センター含む

1 施設の概要

構造・階数	木造一部平屋建	台帳価格	－(学校と合算)
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	H15＋耐用年数22年×1.2＝R11

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	2,966人	8,024千円
キャッシュフローと老朽化度	高負担築浅	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を大幅に経過している施設については、施設の廃止を含めた統廃合の検討を行うとともに、安全が確保できないと判断された場合には使用を中止する。その他の施設は、適切な予防保全を行うことで、施設の長寿命化に努める。		

※集約・複合化の検討について

今後閉校校舎の利活用の方向性により、複合施設となる予定。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

地域センターを兼ねているため、公民連携は検討していない。

※民間等への譲渡の検討について

譲渡は検討していない。

3 目標使用年数 [10年以内]

当面は長寿命化計画に基づく維持管理を行うことにより、施設の長寿命化を図る。

4 管理上の課題等

施設の老朽化により、維持管理費が増加。

5 管理に関する実施方針

必要な修繕を計画的に実施し、当面は施設の長寿命化を図る。

6 管理に関する実施計画

点検等により計画的な修繕の実施に努める。

修繕等の実績及び今後の計画

1-集会施設No.21

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	水道パイプ取替(給湯室)	2	実績
	防油堤修繕	41	実績
H30	換気扇取替(女子トイレ)	31	実績
	給湯室混合栓	22	実績
	照明設備取替(玄関2ヵ所)	65	実績
	電気湯沸器漏水修繕(給湯室)	32	実績
R1	消防設備増設工事	1,386	実績
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		1579	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	260,843	264,894	1,516	
修繕費	43,524	167,400	1,427	
光熱水費等	217,319	97,494	89	※学校共用部分を除く
事業運営費	2,248,748	2,244,575	2,216	
合 計	2,509,591	2,509,469	3,732	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	55	64	-	
その他				
合 計	55	64	0	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	4,422	3,564	2,966	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



22	施設名	二ツ井伝承ホール
	部局(課)名	教育部(生涯学習・スポーツ振興課)
	所在地	二ツ井町字上台1番地1
	施設面積	999.97㎡
	建設年度	S62

※浄化槽機械室 5.76㎡ ポンプ室 21.52㎡除く

1 施設の概要

構造・階数	木造一部鉄骨 平屋建	台帳価格	198,985,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数 到来年度	S62+耐用年数22年×1.2=H25

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	4,024人	1,095千円
キャッシュフローと老朽化度	低負担老朽	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を大幅に経過している施設については、施設の廃止を含めた統廃合の検討を行うとともに、安全が確保できないと判断された場合には使用を中止する。その他の施設は、適切な予防保全を行うことで、施設の長寿命化に努める。		

※集約・複合化の検討について

長寿命化計画において、近隣の同等集会施設（二ツ井公民館、二ツ井公民館二ツ井分館等）との集約検討対象となっている。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

二ツ井町庁舎敷地内にあるため、公民連携は検討していない。

※民間等への譲渡の検討について

二ツ井町庁舎敷地内にあるため、譲渡は検討していない。

3 目標使用年数 [10年以内]

当面は長寿命化計画に基づく維持管理を行うことにより、施設の長寿命化を図る。

4 管理上の課題等

施設の老朽化により、維持管理費が増加。

5 管理に関する実施方針

必要な修繕を計画的に実施し、当面は施設の長寿命化を図る。

6 管理に関する実施計画

点検等により計画的な修繕の実施に努める。

修繕等の実績及び今後の計画

1-集会施設No.22

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	排煙窓オペレーター修繕	556	実績
	トイレ水漏れ修繕	46	実績
	給水管漏水修繕	93	実績
H30	機械室外線カバー修繕	29	実績
	女子トイレ換気扇修繕	40	実績
R1	ストーブ簡易修繕	4	実績
	消火ポンプ漏水修繕	60	実績
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		828	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	2,008	1,170	1,095	
修繕費	695	70	64	
光熱水費等	1,313	1,100	1,031	
事業運営費				
合 計	2,008	1,170	1,095	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入		139	152	
その他		39	44	光熱水費繰替金戻入
合 計	0	178	196	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	2,732	2,484	4,024	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



23	施設名	農林漁家婦人活動促進施設
	部局(課)名	教育部（生涯学習・スポーツ振興課）
	所在地	仁鮎字後山38-2
	施設面積	407.25㎡
	建設年度	H8

1 施設の概要

構造・階数	木造 1階	台帳価格	97,292,700円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数 到来年度	H8＋耐用年数22年×1.2＝R4

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	1,749人	10,001千円
キャッシュフローと老朽化度	低負担築浅	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討
「基本的な方針の考え方」 仁鮎地区の生涯学習の拠点、また集会施設及び指定避難所として利用されている施設であること、補助事業の処分制限期間があることから、適切な維持管理を行うことで、施設の長寿命化に努める。耐用年数経過後は、施設のあり方を検討する。		

※集約・複合化の検討について

集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

平成22年度から指定管理者制度を導入している。

※民間等への譲渡の検討について

譲渡は検討していない。

3 目標使用年数 [10年以内]

当面は長寿命化計画に基づき予防保全管理を行うことにより、施設の長寿命化を図る。

4 管理上の課題等

施設の老朽化により、今後は維持管理費が増加する可能性がある。

5 管理に関する実施方針

必要な修繕を計画的に実施し、当面は施設の長寿命化を図りつつ、施設のあり方を検討する。

6 管理に関する実施計画

点検等により計画的な修繕の実施に努める。

実績及び今後の修繕等の計画

1－集会施設No.23

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	火災報知機受信機取替、石垣ブロック補修等	698	
H30	土留工事実施設計等	784	
R1	土留工事等	4,241	
R2	—		
R3	—		
R4	—		
R5	—		
R6	—		
R7	—		
R8	—		
R9	—		
R10	—		
R11	—		
合 計		5,723	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	922	1,043	4,445	
修繕費	706	823	4,241	
光熱水費等	216	220	204	
事業運営費	1,076	1,037	1,081	
合 計	1,998	2,080	5,526	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	135	70	108	
その他	1	1	1	
合 計	136	71	109	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	1,816	1,872	1,749	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



24	施設名	種梅ふるさとの家
	部局(課)名	二ツ井地域局（環境産業課）
	所在地	種字下樋ノ口167
	施設面積	159.41㎡
	建設年度	H13

1 施設の概要

構造・階数	木造 平屋建	台帳価格	33,495,000円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数 到来年度	H13＋耐用年数22年×1.2＝R9

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	238人 1,825千円	
キャッシュフローと老朽化度	低負担築浅	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討
「基本的な方針の考え方」 地域のコミュニティ施設として利用されている。 補助事業に係る処分制限期間があり、今後も、機能維持のための修繕を実施し、長寿命化を図り継続使用する。 老朽化に伴う施設更新が必要となる場合には、利用状況等を勘案し、統廃合について検討する。		

※集約・複合化の検討について

老朽化に伴う施設更新が必要となる場合には、利用状況等を勘案し、統廃合について検討する。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

指定管理者制度を導入している。

※民間等への譲渡の検討について

補助事業の処分制限期間後、指定管理者等から譲渡申請があった場合は検討する。

3 目標使用年数 [10年以内]

当面は機能維持のための修繕を実施し、長寿命化を図り継続使用する。

4 管理上の課題等

施設の老朽化が進んでおり、修繕箇所が増加傾向にある。

5 管理に関する実施方針

当面は予防保全型管理により長寿命化を図る。

6 管理に関する実施計画

点検等により計画的な修繕を実施する。

修繕等の実績及び今後の計画

1－集会施設No.24

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	—	0	
H30	—	0	
R1	—	0	
R2	グラント側建具	63	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		63	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	93	55	178	
修繕費	77	38	151	
光熱水費等	16	17	27	令和元年：消火器購入12千円
事業運営費	105	105	106	指定管理料
合 計	198	160	284	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	1	1	1	目的外使用料（電柱）
その他	0	0	0	
合 計	1	1	1	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	271	310	238	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等

25～30	施設名	公営住宅集会所（6件）
	部局(課)名	都市整備部（都市整備課）・二ツ井地域局（建設課）
	所在地	住吉町17-24ほか
	施設面積	528.34㎡
	建設年度	H24ほか

1 施設の概要

構造・階数	木造ほか	台帳価格	69,288,650円
行政・普通 財産	行政財産	耐用年数 到来年度	H24＋耐用年数22年×1.2＝R20ほか

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	－	－
キャッシュフローと老朽化度	－	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 自治会用の集会施設として利用している。 機能維持のための修繕を実施し、継続的に使用する。		

※集約・複合化の検討について

集約・複合化は検討していない。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

公民連携は検討していない。

※民間等への譲渡の検討について

民間等への譲渡は検討していない。

3 目標使用年数 [30年超] ほか

今後も機能維持のための修繕を実施し、継続的に使用する。

4 管理上の課題等

建設年が古い施設もあることから、今後も状況に応じた修繕が必要となる。

5 管理に関する実施方針

経年劣化等により修繕が必要となった際は、早めの修繕を行い、維持管理に努める。

6 管理に関する実施計画

経年劣化に伴う修繕については、計画的な実施に努める。

修繕等の実績及び今後の計画

1－集会施設No.25～30

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	一般修繕	622	
H30	一般修繕	87	
R1	一般修繕	210	
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		919	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	622	87	210	
修繕費	622	87	210	
光熱水費等				
事業運営費				
合 計	622	87	210	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入				
その他				
合 計	0	0	0	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等				

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運営業務委託費等



31	施設名	ブナの森ふれあい伝承館
	部局(課)名	二ツ井地域局（環境産業課）
	所在地	富根字高清水391
	施設面積	503.47㎡
	建設年度	H14

1 施設の概要

構造・階数	木造 1 及び 2 階建	台帳価格	87,385,760円
行政・普通財産	行政財産	耐用年数到来年度	H14＋耐用年数22年×1.2＝R10

2 管理に関する基本的な方針

利用者数等とフルコスト	3,243人 7,603千円	
キャッシュフローと老朽化度	低負担築浅	
基本的な方針	縮減対象	機能維持のための修繕を実施しながら縮減を検討
「基本的な方針の考え方」 地域のコミュニティ施設として利用されている。 補助事業に係る処分制限期間があり、今後も、機能維持のための修繕を実施し、長寿命化を図り継続使用する。 老朽化に伴う施設更新が必要となる場合には、利用状況等を勘案し、統廃合について検討する。		

※集約・複合化の検討について

老朽化に伴う施設更新が必要となる場合には、利用状況等を勘案し、統廃合について検討する。

※公民連携の検討について（指定管理者制度、公設民営方式、包括的民間委託など）

指定管理者制度を導入している。

※民間等への譲渡の検討について

補助事業の処分制限期間後、指定管理者等から譲渡申請があった場合は検討する。

3 目標使用年数 [10年以内]

当面は機能維持のための修繕を実施し、長寿命化を図り継続使用する。

4 管理上の課題等

施設の老朽化が進んでおり、修繕箇所が増加傾向にある。

5 管理に関する実施方針

当面は予防保全型管理により長寿命化を図る。

6 管理に関する実施計画

点検等により計画的な修繕を実施する。

修繕等の実績及び今後の計画

1－集会施設No.31

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	—	0	
H30	—	0	
R1	—	0	
R2	—	0	
R3	—	0	
R4	—	0	
R5	—	0	
R6	—	0	
R7	—	0	
R8	—	0	
R9	—	0	
R10	—	0	
R11	—	0	
合 計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【平成29年度～令和元年度】

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
維持管理費	124	1,073	796	
修繕費	77	491	707	R1 ローターフロア等修繕
光熱水費等	47	582	89	H30エアコン購入499千円
事業運営費	2,745	2,900	3,016	指定管理委託料
合 計	2,869	3,973	3,812	
【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
使用料収入	1	1	1	目的外使用料（自販機設置）
その他	44	54	56	自販機電気料・電話使用料
合 計	45	55	57	
【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	3,244	3,177	3,243	

※修繕費：改修・修繕にかかる費用

※光熱水費等：ランニングコスト

※事業運営費：人件費、運營業務委託費等